

委託仕様書

1 目的

この仕様書は千葉市立青葉病院中央材料室及び手術室において、中央材料室滅菌業務及び手術室サポート業務を行うための業務内容を定めるものとする。

2 履行場所 千葉市立青葉病院（千葉市中央区青葉町1273番地2）

3 委託期間 令和8年4月1日～令和9年3月31日

4 委託内容

(1) 中央材料室滅菌業務

ア 中央材料室滅菌業務

各使用部署から回収した使用済み器材について、仕分け、洗浄・乾燥、点検、組立等を行った後に滅菌を行う。

イ 中央材料室機器業務

中央材料室に設置される機器を確認し、本業務委託が円滑に遂行できるよう準備すること。

ウ 在庫管理業務

既滅菌物品を既滅菌保管室にて清浄な状態で保管し、各部署の使用状況または払出請求に応じて払い出す。手術室で使用する器械類のうち、滅菌コンテナおよび単包で管理するものは、手術室のクリーンサプライに保管する。

エ 供給管理業務

(ア) 再生滅菌物

滅菌物品の受付、払出、各部署への供給を行う。再生滅菌物は定数補充方式とする。

(イ) 手術用診療材料

SPDスタッフが準備した術式別診療材料を搬送する。

手術室クリーンサプライにおいて中央材料室で作成した診療材料の定数管理を行う。

オ 滅菌データ管理業務

上記の各業務における情報を管理し、統計・分析を行う。

カ 機器の保守業務

下記の機器の保守を別紙保守詳細表のとおり行う。

No	対象装置	型番	メーカー	台数
1	高圧蒸気滅菌装置	RX-32FVW	三浦工業(株)	2台
2	EOG滅菌装置	EQ-150W	三浦工業(株)	1台
3	器具除染用洗浄器	RA-160EU	三浦工業(株)	1台
4	超音波洗浄装置	WUS II-3100DX	(株)サクラ精機	2台
5	過酸化水素低温プラズマ滅菌装置	ステラッド 100NX	ASP Japan	1台
6	過酸化水素低温プラズマ滅菌装置	ステラッド 100S	ASP Japan	1台

・各作業の結果を結果報告書により提出する。

(2) 手術室サポート業務

ア 環境整備業務（清掃）

以下項目において良質な環境整備を行うこと。なお、対象場所は原則として手術部内とする。なお、作業時間等を考慮し業務時間内に作業終了する時間を設定し、これに基づき行う。

(ア) 各手術室清掃

- 術前清掃：1日の最初の清掃（無影灯除塵・清掃点検）
- 術間清掃：術式終了後清掃（随時、オンコール対応）
- 術後清掃：1日の最終の清掃

(a) 日常清掃内容

業務	項目
術前	無影灯除塵
	清掃点検
術間	ゴミの収集
	ユニット、備品類の片付け
	床面除塵
	床面清拭
	ベッド支柱・点滴棒・無影灯・秤台等の清拭
	パイピングの清拭
	各ゴミ袋の設置
手術台のベッド作成	
術後	ゴミの収集
	ユニット、備品類の片付け
	床面除塵
	床面清拭
	機器チューブ・コード類の清拭・整頓
	ベッド支柱・点滴棒・ワゴン・クベース・秤台等の清拭
	パイピングの清拭
	無影灯・手術台・麻酔器の清拭
	椅子・足台・体位物品・点滴棒の清拭
	各ゴミ袋の設置
	手術台のベッド作成
	壁面汚れのチェック・清拭
	部屋番号付き器材の片付け（表記番号の部屋に戻す）

(b) 定期清掃業務

清掃予定表により各場所の清掃を実施する。ただし、ワックス清掃及び定期消毒清掃は除く。

業務	項目
毎日	各種日切れチェック
	廊下配置器材の清拭
	プロテクター清拭・整頓
	器械棚の清拭・整頓
	入口保温庫の清拭
	手術室内各部屋・廊下の清拭
	手洗い場の清拭
週一回	ストレッチャー・車椅子の清拭
	手洗い場の熱水消毒
月一回	手術室清拭（壁面清拭）

イ 看護補助関連業務

(ア) 術前準備関連補助

- a ガウン介助
- b 麻酔器具セット組み

(イ) 滅菌関連業務

- a ハイオートの水抜き、水補充、ボトル管理

(ウ) その他看護補助業務

- a 麻酔器具の洗浄・乾燥
- b インプラント洗浄
- c 器械展開台の清拭、クリーンルームへの返却
- d 退出ベッド作成
- e オペ予定表、勤務報告書の提出
- f 器材庫整理整頓
- g スリッパ洗浄

ウ 物品補充業務

(ア) 定期供給業務

消耗品・滅菌物・輸液類・衛生材料・リネンを対象とし、これを行うこと。
但し、麻薬・向精神薬等の薬剤や血液（輸血）・それに関わる製剤等は除く。

- a 手洗いブラシの補充・回収
- b 手洗い場洗剤の補充・回収
- c 洗濯済み・使用済みリネンの回収・補充・整理整頓
(リネン置き場・外来更衣室等)
- d 各部屋の輸液・消毒液の補充
- e 正面玄関入口の保温庫補充
- f SPD への出庫伝票請求
- g スピッツ補充

(イ) 巡回点検業務

手術室内を対象とし、履行日数・時間・回数を設定しこれを行うこと。

- a 手洗い場床シートの交換（月1回）
- b 手洗い場の熱水消毒（週1回）
- c 室内用スリッパの交換（週1回）
- d 制服置き場の整理
- e 廊下薬品カートの交換
- f アルブミナー等の空瓶の検査室への返却
- g ホットライン水交換（月1回）
- h 一部消耗品の発注、補充（ペーパータオル等）

エ 搬送業務

- (ア) 検体搬送（輸血除く）
- (イ) 医療材料の搬送（手術室内）
- (ウ) 医療機器の搬送（手術室内）
- (エ) 医療機器の搬送（MEセンターから手術室へ）
- (オ) 医薬品類の搬送
- (カ) 内視鏡、エコーの搬送

(3) 内視鏡室サポート業務

ア 内視鏡洗浄業務

- (ア) 内視鏡室に常駐し、検査に使用した内視鏡スコープ等の洗浄業務を行うこと。
- (イ) 一時洗浄後の内視鏡スコープ等を洗浄機にセットし、洗浄消毒を行うこと。
- (ウ) 洗浄消毒後の内視鏡スコープ等を所定の位置へ設置すること。
- (エ) 洗浄記録等の管理を行うこと。

- (オ) 洗浄機器のフィルター交換を行うこと。
- (カ) リユース物品等の洗浄消毒を行うこと。ただし、検査終了後の物品において、洗浄消毒又は廃棄の仕分けは発注者で行うものとし、仕分け後の物品について、受注者にて洗浄消毒を行うこととする。

イ 環境整備業務

内視鏡室を対象として、良質な環境整備及び清掃を行うこと。なお、作業時間等を考慮し、業務時間内に作業終了する時間を設定した上で行う。

(ア) 清掃補助業務

- a 内視鏡洗浄シンクの洗浄
- b 内視鏡保管庫の清掃
- c 所定のゴミ箱の回収など
- d 床清拭（随時必要と認められる場合。）

(イ) 検査ベッド周辺補助業務

- a 検査ベッド準備（清拭を含む。）
- b 検査時使用物品の準備

ウ 搬送補助業務

- (ア) 内視鏡スコープ等の搬送（内視鏡室⇔中央材料室）
- (イ) 内視鏡スコープ等の搬送（内視鏡室⇔ICU/HCU）
- (ウ) 内視鏡スコープ等の搬送（内視鏡室⇔X線TV室）
- (エ) 内視鏡スコープ等の搬送（ICU/HCU⇔中央材料室）

エ 物品管理補助業務

- (ア) 滅菌物の使用期限チェック（随時）
- (イ) 一般消耗品の補充
- (ウ) 医療材料の補充（マウスピース、シリンジ、キシロカインゼリーなど）

5 業務を行うにあたっての基本条件

(1) 業務責任者

受注者の従業員（以下、「従業員」という。）の労務管理、教育研修、健康管理等を総轄するため、滅菌業務に精通した3年以上の実務経験を有するものを業務責任者として院内に常時配置すること。

また、業務責任者は滅菌管理士（日本滅菌業協議会）又は第2種滅菌技士（日本医療機器学会）の資格を有していること。

業務責任者は、業務に係る必要な事項について、随時発注者と協議すると共に、発注者から指示のあった事項について適切に対処すること。

なお、受託責任者が休日により業務にあたらぬ場合には、それと同等以上の能力を持つ者を配置すること。

(2) 従業員

業務を円滑に行うために必要な技術、知識（機器の操作、機器の保守点検及び故障時の対応方法、主な感染症の予防策等）を有する適正な人員を従業員として病院内に配置し、業務を円滑に実施すること。

「普通第一種圧力容器取扱作業主任者」及び「特定化学物質等作業主任者」の有資格者を1名以上配置すること。

(3) 標準作業書

委託内容の具体的実施方法に関する標準作業書（マニュアル）を作成の上、常備し、従業員に周知徹底すること。

ア 運搬

使用済及び滅菌消毒済の医療機器等について、運搬方法、緊急時の運搬体制など。

イ 滅菌消毒の処理の方法

取り扱う医療機器等の品目ごとに、消毒、洗浄、包装、滅菌及び保管の各業務に係る作業手順が、図式化するなど、わかりやすく記載されていること。

ウ 滅菌消毒の処理に使用する機器の保守点検

各滅菌又は消毒機器について保守点検の方法、保守点検業者等に委託する内容と計画、故障時の対応が記載されていること。

エ 滅菌消毒の処理に関する瑕疵があった場合の責任の所在に関する事項

本仕様書「9 安全確保、事故防止及び設備・備品等の破損紛失等の対応」に基づき、対応方法が記載されていること。

(4) バックアップ体制

人員のバックアップがとれる体制を整えること。院外滅菌の安全確保と災害対策、及び院内の中央材料室が稼働不能となった場合に日々の業務に支障の出ない地域にバックアップ体制がとれる自社滅菌センターを確保すること。

6 管理対象物品

	管理区分	定義	供給方式	例
中央材料室滅菌業務	手術用器材	手術予定に合わせて、手術ごとにセット化して供給・回収する滅菌物。	術式セット別供給方式（コンテナセット）※1	術式別基本セット・補助セット等
	定数滅菌器材	各部署に定数品目・数量を設定し、定期的に供給・回収する滅菌物。	定数補充方式 ※2	クーパー・鑷子等
	臨時貸出品 [中材滅菌室管理品]	必要に応じて、その都度供給する定数器材の不足分や定数対象外の滅菌物。	請求依頼供給方式	摂子・ゾンデ等
	依頼滅菌物 [各部署管理品]	滅菌の必要が生じた場合、その都度各部署から滅菌の依頼を受ける滅菌物。	滅菌依頼供給方式	チューブ類 等
手術サポート業務	手術物品 [SPD管理物除く]	定数数量を設定し、随時補充する物品	随時 ※3	手洗いブラシ等
	定期供給物品 [SPD管理物除く]	定数数量を設定し、定期的に供給する物品	定期補充方式	消耗品・滅菌物・衛生材料・リネン等
	巡回点検物品 [SPD管理物除く]	設定した履行日数・時間により巡回点検。不足の場合は補充する	巡回点検方式	洗剤等
	医療機器 [MEセンター管理品]	手術室内で使用する医療機器の搬送。	随時	輸液ポンプ・シリンジポンプ等

※1：各術式等で共通する必要な器材のセット化や、術野・術式によって必要となる術式別のセット化を図る。段階的に「滅菌コンテナ」を採用する。

※2：毎日、供給と回収を行う。

※3：麻薬・向精神薬等の薬剤および血液やそれに関わる製剤等は除く。

7 中央材料室滅菌業務の区分

以下の表内において、受注者が実施する業務範囲または在庫管理を「○」とする。

品目	洗浄	組立	消毒 滅菌	供給 回収 (搬送)	保管 (既滅菌の 物)	備考
衛生材料 ガーゼ 包帯 脱脂綿	—	—	○	SPD	各部署 各部署 各部署	各部署からの依頼滅菌による物
鋼製小物 手術用器械	○	○	○	供給： 専用エレベーター 回収：小荷物専用昇降機	○及び手術室	術式セットの手術器械は滅菌コンテナで管理。 供給は、専用エレベーターを使って中材スタッフが行う。 回収は、手術室の回収コーナーより直接小荷物専用昇降機によって中材に搬送される。
人工呼吸器、 麻酔器等の 呼吸回路	—	MEセンター	○	MEセンター	MEセンター(各部署)	
手術用リネ	—	—	○	○ 回収はベッドリネンセンター	クリーンサプライ	洗濯済みの未滅菌リネンは、中材の洗浄・組立室に保管され、滅菌されたリネンは、既滅菌保管室から専用エレベーターにて手術室のクリーンサプライに供給される。
手術用術式 別診療材料 セット	—	—	—	○ (搬送) (回収)	—	
手術用診療 材料(衛生材 料)	—	—	○	○	○	ただし、中央材料室にてパックするガーゼ、包帯、針などのみとする。

8 業務日時等

(1) 中央材料室滅菌業務

ア 業務日時 月曜日から金曜日までの8時30分から19時00分まで

イ 休日 土曜日、日曜日、国民の祝日に関する法律に基づく休日、

年末年始(12月29日から1月3日まで)3日連続休業で業務日以外に出勤を要請する場合及び業務時間を延長する場合は別途発注者受注者間で協議する。

(2) 手術室サポート業務

ア 業務日時 月曜日から金曜日までの8時00分から19時00分まで

イ 休日 土曜日、日曜日、国民の祝日に関する法律に基づく休日、

年末年始(12月29日から1月3日まで)

(3) 内視鏡室サポート業務

ア 業務日時 月曜日から金曜日までの8時30分から17時30分まで

ただし、17時30分以前に内視鏡室サポート業務が終了した場合、随時、中央材料室滅菌業務又は手術室サポート業務を行うものとする。

イ 休日 土曜日、日曜日、国民の祝日に関する法律に基づく休日、
年末年始（12月29日から1月3日まで）

9 安全確保、事故防止及び設備・備品等の破損紛失等の対応

業務の実施にあたり安全確保に十分に留意し、事故防止に努めるとともに受注者の責に帰すべき事由により発生した事故に係る一切の責任を負うものとする。また、事故及び設備・備品等を破損等の事態が生じた（または発見した）場合には、ただちに発注者に連絡するとともに、早急に適切な措置を講じるものとする。

10 消防訓練等への参加

発注者が実施する消防訓練、その他病院の管理運営上必要な事業について発注者と協議の上、これに参加するものとする。

11 業務責任者及び従業員（以下「従事者」という）に係る対応

- (1) 業務を実施する従事者の名簿を発注者に提出すること。従事者に変更があったときも同様とする。
- (2) 業務の実施にあたり従事者に欠員が生じることのないよう代替要員の確保等必要な措置を講じるとともに、業務の円滑な遂行に必要な体制を整備すること。
- (3) 業務を適切に行うため、従事者に対して必要な知識および技能を取得させることを目的として研修を定期的に行うこと。また、従事者に対して十分な研修計画を立て、発注者の担当者の承諾を受けること。
- (4) 従事者に対し、業務実施に適した服装及び名札を着用させるものとする。
- (5) 業務実施にあたり、発注者が不相当と認める従事者については、発注者受注者協議の上、改善を図るよう措置を講じるものとする。

12 守秘義務

従事者は、業務上知り得た秘密を第三者に漏らしてはならない。契約の解除または契約期間満了後においても同様とする。

13 報告等

当月の業務終了後、速やかに業務報告書を作成し、発注者の確認を受けるものとする。また、受託責任者は、必要に応じ発注者の職員と業務内容等の見直しについて会議を行ない、問題点の提起及びその解決を図り業務水準の向上に努めること。必要に応じて滅菌業務に関わる委員会等に出席し、適切な助言、支援を行うこと。

14 一般的注意事項

- (1) 業務実施にあたっては、盗難、火災の発生に注意し、業務終了の際には火気の始末を確認し、不用灯を消灯するとともに、施錠のうえ退室するものとする。
- (2) 業務の実施にあたっては、診療業務の妨げとならないよう、また、来院者の迷惑にならないよう注意するものとする。

15 費用区分

業務を遂行するにあたり中央材料室を使用することが出来ることとする。

また、発注者が負担する費用は下記のとおりとし、それ以外のものは全て受注者負担とする。

- (1) 什器・備品費
- (2) 電算装置（端末、ソフトウェア等）及びそれにかかる消耗品（トナー等）・伝票類

ただし、用紙については受注者負担とする。

- (3) 光熱水費（水道料、電気料、ガス料金等）
- (4) 発注者の保有機器にかかる修繕費
- (5) 発注者の保有機器にかかる部品
- (6) 手術室に入室するための被服
- (7) 環境整備・測定費用（定期消毒清掃、ワックス等）
- (8) 診療材料関係（以下のとおり）

・サージカルマスク	・ニトリル手袋
・ソフトキャップ	・滅菌バック類
・エプロン	・ステラッド滅菌ロール類
・紙タオル	・過酸化水素低温プラズマ滅菌装置（ステラッド）用消耗品類
・滅菌用ディスポーザブルラップ材	・除菌洗浄剤（環境整備用）
・滅菌評価インジケータ類 ※滅菌評価バイオインジケータを含む。	・滅菌洗浄剤（医療器械用洗浄用） ※防錆剤を含む。

※ 当該委託業務で使用する上記以外の消耗品及び診療材料等は、当該委託費用に含むものとする。

16 その他

- (1) 本業務に係る賠償保険に加入し、契約締結後速やかにその写しを提出すること。また、保険期間を更新した場合はその都度写しを提出すること。
- (2) 院内において使用する電気・ガス・水道については、効率良く使用するものとする。
- (3) 使用箇所の清掃、器材等の整理整頓を行うこと。
- (4) 緊急時または業務上必要な時以外は病室、診察室、その他の場所には立ち入らないこと。
- (5) 借用した鍵は慎重に取り扱い、業務を遂行するために必要な時間と場所に限り使用すること。
- (6) 従事者の健康管理に努め、法に定められた健康診断等を行うこと。
- (7) 関連法規を遵守すること。
- (8) 院内の規定を遵守すること。
- (9) 委託業者の変更がある場合、当該業者の準備業務支援を行い、円滑に移行することができるようにすること。

17 疑義

この仕様書に明記のない場合、又は記載等について疑義が有る場合及び発注者の都合により変更などが生じた場合には、双方が協議の上、決定する。

別紙 保守詳細表

(No1) 高圧蒸気滅菌装置保守

ア 装置の名称・種類

高圧蒸気滅菌装置 RX-32FVW 三浦工業(株)製 2台

イ 委託内容

- ・定期点検（年2回）時の技術料、訪問料、交通費、定期交換部品代（第1種圧力容器性能検査受験手続及び受験手数料等の一切を含む。）
- ・緊急修理時の技術料、訪問料、交通費、交換部品代

※ ただし、以下については除く

- ・天災地変に起因する故障の修理
- ・消耗品等

(No2) EOG滅菌装置

ア 装置の名称・種類

エチレンオキサイドガス滅菌装置 EQ-150W 三浦工業(株)製 1台

イ 委託内容

- ・定期点検（年3回）時の技術料、訪問料、交通費、定期交換部品代

(No3) 器具除染用洗浄器

ア 装置の名称・種類

器具除染用洗浄器 RA-160EU 三浦工業(株)製 1台

イ 委託内容

- ・定期点検（年1回）時の技術料、訪問料、交通費、定期交換部品代

(No4) 超音波洗浄装置保守

ア 装置の名称・種類

超音波洗浄装置 WUS II - 3100DX (株)サクラ精機製 2台

イ 委託内容

- ・定期点検（年1回）時の技術料、訪問料、交通費、定期交換部品代

(No5) 過酸化水素低温プラズマ滅菌装置

ア 装置の名称・種類

ステラッド100NX ASP Japan社製 1台

イ 委託内容

- ・定期点検（年2回）時の技術料、訪問料、交通費、定期交換部品代

(No6) 過酸化水素低温プラズマ滅菌装置

ア 装置の名称・種類

ステラッド100S ASP Japan社製 1台

イ 委託内容

- ・定期点検（年2回）時の技術料、訪問料、交通費、定期交換部品代